

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成24年1月5日 (2012.1.5)

【公開番号】特開2009-159386(P2009-159386A)

【公開日】平成21年7月16日 (2009.7.16)

【年通号数】公開・登録公報2009-028

【出願番号】特願2007-336147(P2007-336147)

【国際特許分類】

H 0 4 W 28/00 (2009.01)

H 0 4 W 52/02 (2009.01)

H 0 4 W 24/00 (2009.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 B 7/26 1 0 9 M

H 0 4 B 7/26 X

H 0 4 B 7/26 K

H 0 4 M 11/00 3 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月8日 (2010.12.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 7】

子機が、周囲の雑音レベルを検出して、雑音レベルが基準値よりも高い場合には親機への送信を行わず、送信すべきデータを記憶しておき、雑音レベルが低下した場合に記憶されたデータをまとめて前記親機に送信することを特徴とする請求項 4 乃至 6 のいずれか記載の通信システム。